

## R7年度 ほりうちこども園 自己評価

本園における職員の自己評価の結果について、下記のとおり公表いたします。この評価結果を踏まえ、今後もより良い教育・保育が提供できるよう努めて参ります。

＜令和8年2月 ほりうちこども園＞

### 1. 教育・保育目標について

「可能性を秘めた子どもたちが今を生き、望ましい未来をつくりだす力の基礎を培う」

\*子どもの権利を尊重し、教育・保育をおこないます

\*子どもの個性やその発達、各家庭の事情を考慮し、

一人一人の子どもの将来にわたる人生の基盤づくりをおこないます

\*子どもと保護者の安定した関係に配慮し、その援助と教育にあたります

### 2. 評価の項目と結果について

＜評価の方法について＞

5：大変良い 4：良い 3：できている 2：一部検討が必要 1：改善が必要

項目	評価の項目	平均
子どもとの かかわり	子ども達に笑顔で接している	4
	子ども達の思いに共感し一緒に遊びを楽しんでいる	4
保護者との かかわり	子どもの育ちを伝え共に喜んだり考えたりしている	4
	保護者の思いを受け止め適切に対応している	3
	保護者に笑顔で挨拶したり会話しているか	4
環境	子ども達が活動しやすい環境を整えている	4
職員間の連携	報・連・相がうまくできている	4

#### (課題と今後の取り組み)

・保護者の気持ちを受けとめて寄り添い、声掛けできているか

→園での子どもの様子をこまめに伝えたり、家での様子を聞いたりして、

積極的に保護者とコミュニケーションをとる

何かあった時には担任や主任・園長に報告、連絡、相談し適切に対応できるよう努める

・心身の発達の個人差を理解するために、一人一人の生理的、身体的な諸条件や生育環境の違いを把握しているか→職員間で情報を共有し、共通理解していく

・自己評価などで課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽しているか

→園内外の研修に積極的に参加して学び、職員間で話し合う